

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2022年度	開講期(Semester)	後期
授業科目名(Course name)	人間健康特講Ⅰ		
担当者(Instructors)	西尾 敦史, 大勝 志津穂, 小島 正憲, 中野 匡隆	配当年次(Dividend year)	1
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

人間の健康に関わる知識を3つの分野(身体・心理・福祉)から、学際的・包括的に学ぶ。身体(スポーツ科学)、心(心理学)、社会(社会福祉、地域防災)の各分野において現実社会における人間の行動・実践を、参加型・体験型を通して学び、複眼的に人間の健康増進や行動様式について理解を深める。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	講義
授業の方法(Class method)	領域によって地域課題解決などをテーマとした<ワークショップ型>、高齢者健康運動教室などの<教室運営型>、地域の活動への参加<体験型>、運動や活動に伴う身体・心理面での数値の<測定・評価型>の授業を組み合わせて実施する。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	オリエンテーション	授業全体のガイダンスを行い、参加体験型により人間健康について学ぶ意味を理解する。	<input type="checkbox"/>
第2回	【ワークショップ】ライフデザイン人生ゲーム	ライフコース上のライフイベントを体験し、考えるライフデザイン人生ゲームに参加し、その意味について考える。	<input type="checkbox"/>
第3回	【ワークショップ】防災シミュレーションゲーム「クロスロード」	防災シミュレーションゲーム「クロスロード」をとおして、災害時に経験するディレンマ状況からなすべき支援を体験的に学ぶ。	<input type="checkbox"/>
第4回	【体験】平和公園ウォークラリー	平和公園ウォークラリーを行い、グループでのコミュニケーションを深め、健康、自然環境、防災、生命について体感的に学ぶ。	<input type="checkbox"/>
第5回	【ワークショップ】スポーツ実施と性	性別二元制に基づいて実施されるスポーツにおける「性」のあり方を考える。	<input type="checkbox"/>
第6回	【ワークショップ】身体と人間拡張	身体と人間拡張 / テクノロジーの発達によって人間の身体にもたらされている人間拡張について考える。	<input type="checkbox"/>
第7回	【ワークショップ】多様性とスポーツ	ジェンダー、障がい者、移民など様々な多様性とスポーツのあり方を考える。	<input type="checkbox"/>
第8回	【測定・評価型】データの扱い方と考え方	Excelを使ったデータ扱い方とデータの読み取り方を学ぶ。	<input type="checkbox"/>
第9回	【測定・評価型】身体組成と体力測定データの収集	身体組成・体力測定の前測をする。	<input type="checkbox"/>
第10回	【測定・評価型】身体組成と体力測定データのまとめ	Excel、Wordを使い、身体組成のデータを処理してレポートを作成する。	<input type="checkbox"/>
第11回	【ワークショップ】体づくり運動：体力を高める運動	学習指導要領の7領域にある【体づくり運動：体力を高める運動】の授業を行う。特に、専門スポーツ実習などで嫌悪感や不得意に感じた内容を中心に、自己の課題が達成できる授業展開をする。	<input type="checkbox"/>
第12回	【ワークショップ】球技：ゴール型	学習指導要領の7領域にある【球技：ゴール型】の授業を行う。特に、専門スポーツ実習などで嫌悪感や不得意に感じた内容を中心に、自己の課題が達成できる授業展開をする。	<input type="checkbox"/>
第13回	【ワークショップ】会話のコツ～話を聞く姿勢	提示されたテーマを用いて、基本的なカウンセリングの基本となるワークを行い、話を聞く時に基本的な姿勢や態度を体験する。	<input type="checkbox"/>
第14回	【ワークショップ】リラクゼーション	呼吸法、筋弛緩法などのリラクゼーションの技法を体験する。	<input type="checkbox"/>
第15回	授業のふりかえりとまとめ	授業全体を通して学んだことをふりかえり、人間健康に関する価値や視点についての気づきを共有し、今後の学びに生かすためのまとめを行う。	<input type="checkbox"/>

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

【事前事後学習】 普段から興味をもって、身体（スポーツ科学）、心（心理学）、社会（社会福祉、地域防災）からの人間の健康維持・増進について学び、事前事後の準備や課題に取り組む（4時間程度）。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

授業の各回のテーマに関する記録、気づき、ふりかえり、感想、また質問などに対して、次回授業でコメントを行う。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◇ 2019人間健康DP1	心身の健康増進に関する専門的知識・実践的能力を身につけている。
主体性	◆ 2019人間健康DP3	多様な価値観を有し、自発的に人々と協働して健康を維持・増進するための地域貢献ができる。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			30%	70%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

授業各回のテーマに関する記録、感想、ふりかえり、および記述式課題

■テキスト(Textbooks)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	適宜提示する。	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	岸政彦（2015）「断片的なもの社会学」朝日出版社	978-4255008516
2		
3		
4		
5		